



「平和の旗 (la bandiera della pace)」は特定の政治団体、思想団体、宗教団体に背景を持たず非暴力的な手法で、平和の実現・紛争の防止や停止・差別の解消・政治や経済システムによる抑圧の解消を訴えるものです。

「劇団みつばちブン」は、就労継続支援 B 型「みつばちブン」のメンバーで構成されています。「不戦賛歌」は劇団のオリジナル演目の一つです。世界に広がる戦争をやめよう！多くの障害者を生むことになる戦争を世界からなくして平和を求めよう、という身体表現による演劇は芝居という枠を超え観る人の心に大切なメッセージを送り届けます。

これまでの「不戦賛歌」公演では、舞台音楽に録音音源を使用してきましたが、今回初めての試みとして、オーケストラ・合唱団による生演奏にて舞台構成を行います。

舞台劇：不戦賛歌 作・演出：三浦 弘之

演劇：劇団みつばちブン

\* 劇団みつばちブンは障害を持った人たちが構成された劇団です

演奏曲：ベートーヴェン作曲 交響曲第九番 合唱付き

指揮：佐藤 寿一

ソプラノ：安達 さおり アルト：河野 めぐみ

テノール：湯川 晃 バリトン：小林 秀史

合唱：私たちは心で歌う目で歌う合唱団

管弦楽：東京ニューシティ管弦楽団



「私たちは心で歌う目で歌う合唱団」は、1989年に結成されました。障害者が第九に近づくのではなく第九を障害者に近づけるために音域の狭い重度障害者にも歌えるように編曲した第五パートを持つ合唱団です。障害のある人もない人も共に平和を願い、これまで、芸術劇場、サントリーホール、NY カーネギーホール、ドイツ等、国内外を問わず各地でコンサートを開催し、ベートーヴェンとシラーが第九に込めた思い「人々はみな兄弟となろう=Alle Menschen Werden Bruder」を歌い続けてきました。

ベートーヴェン交響曲第九番 全楽章生演奏によるオリジナル舞台劇

# 不戦賛歌

ふせん さんか

これまで誰も見たことがない舞台構成

身体表現と演奏と合唱のコラボレーションで

すべての戦争に反対し「人々よ兄弟になろう」と

平和を希求するメッセージを発信します

なんでもない日常こそが 私たちの願い そして幸せ

会場：板橋区立文化会館  
東京都板橋区大山東町 51-1  
電話 03-3579-2222

- 東武東上線「大山」駅北口から 徒歩約3分
- 都営三田線「板橋区役所前」駅から 徒歩約7分

※一般来場者の駐車スペースはありません  
公共交通機関をご利用ください。

2016年

9.24 (土)  
開場 15時  
開演 16時

板橋区立文化会館 大ホール 入場料 3,800 円 (全席指定) 主催：ゆきわりそうグループ 社会福祉法人 地球郷 TEL:03-3950-2002

\* チケット予約など、お問い合わせはこちらまで。